

NO	担当課	事業名	H20当初予算額		事業概要	素案(8月27日公表)		最終方針				
				うち 一般財源		H21~24削減効果額		見直し内容	H21~24削減効果額	戻し額		最終見直し内容
							うち 一般財源				うち 一般財源	
1	県民応接課	警察行政推進費 (相談受理体制 充実強化対策経費)	51,055	51,055	複雑多様化する警察安全相談に的確に対応するため、警察安全相談員を配置するための経費	7,241	7,241	警察安全相談員の配置を見直し継続する	(素案どおり)		各警察署における相談受理件数を勘案し、警察安全相談員全体の配置・運用の見直しを行ったうえで、継続とする	
2	厚生課	警察行政推進費 (警察職員互助会等助成費)	18,364	18,364	岡山県職員の共済制度に関する条例に基づき、財団法人岡山県警察職員互助会が行う警察職員の福利厚生事業に対し、経費の一部を補助するための経費	18,364	18,364	職員互助会等の活動に委ねる	(素案どおり)		知事部局等との横並びで、県からの助成を廃止とする	
3	会計課	警察活動費 (職員の教養経費)	10,309	5,155	職員の教養に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)			
4	会計課	警察活動費 (生活安全活動経費)	10,569	5,285	スーパー防犯灯等の管理経費や悪質商法等の防止に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)			
5	会計課	警察活動費 (鑑識活動経費)	14,610	6,805	鑑識活動に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)			
6	会計課	警察活動費 (警察官採用経費)	14,900	6,950	警察官採用に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)		犯罪捜査、交通事件・事故の処理、警察車両の維持管理に要する経費や警察電話の回線料など、警察活動を推進していくうえで必要不可欠な経費であるため、現行のとおり継続とする	
7	会計課	警察活動費 (留置場管理経費)	20,811	9,906	留置場の管理に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)			
8	会計課	警察活動費 (地域警察活動経費)	25,380	12,190	受傷事故防止機材購入費、地域警察活動用消耗品費			現行のとおり継続する	(素案どおり)			

NO	担当課	事業名	H20当初予算額		事業概要	素案(8月27日公表)		最終方針			
			うち 一般財源	H21~24削減効果額		見直し内容	H21~24削減効果額	戻し額		最終見直し内容	
								うち 一般財源	うち 一般財源		
9	会計課	警察活動費 (刑事警察運営費・活動経費)	34,000	16,500	国庫補助対象となる警察業務運営の基本的な経費(捜査活動経費、鑑識活動経費、生活安全活動経費)(活動旅費、参考人等旅費、活動用備品)			現行のとおり継続する	(素案どおり)		
10	会計課	警察活動費 (刑事警察運営費・捜査活動経費等)	38,794	18,397	国庫補助対象となる警察業務運営の基本的な経費(捜査活動経費、鑑識活動経費、生活安全活動経費)(消耗品費、レンタカー借上料等)			現行のとおり継続する	(素案どおり)		犯罪捜査、交通事件・事故の処理、警察車両の維持管理に要する経費や警察電話の回線料など、警察活動を推進していくうえで必要不可欠な経費であるため、現行のとおり継続とする
11	会計課	警察活動費 (交通事故処理及び取締経費等)	55,067	26,343	交通取締用・交通事故処理用消耗品費、交通管制センター中央装置借上料等			現行のとおり継続する	(素案どおり)		
12	会計課	警察活動費 (運営諸費・活動経費等)	85,448	41,224	重要・特異事件捜査活動用消耗品費・印刷製本費、旅費等			現行のとおり継続する	(素案どおり)		
13	会計課	警察施設費 (交番駐在所整備費)	197,575	14,637	狭隘化・老朽化の著しい交番駐在所等の建替整備等を行うための経費	12,575	317	仕様等について見直しを行い継続する	(素案どおり)	ユニバーサルデザイン化整備の一環として行っていた一部事業の利用状況を勘案し、見直しを行ったうえで、継続とする	
14	会計課	警察施設費 (建物改築費)	229,193	2,518	警察施設の改築に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)	防災拠点たる警察署の耐震改修等に要する経費であるため、現行のとおり継続とする	
15	会計課	警察活動費 (警察電話使用料)	230,668	110,834	警察電話使用料、加入電話使用料等			現行のとおり継続する	(素案どおり)	犯罪捜査、交通事件・事故の処理、警察車両の維持管理に要する経費や警察電話の回線料など、警察活動を推進していくうえで必要不可欠な経費であるため、現行のとおり継続とする	
16	会計課	警察活動費 (車両・舟艇等維持費)	354,441	170,228	燃料費、修繕料、及び消耗品費			現行のとおり継続する	(素案どおり)		

NO	担当課	事業名	H20当初予算額		事業概要	素案(8月27日公表)			最終方針			
			うち 一般財源	H21~24削減効果額		うち 一般財源	見直し内容	H21~24削減効果額	戻し額		最終見直し内容	
									うち 一般財源	うち 一般財源		
17	会計課	警察施設費 (住宅対策費)	642,255	587,492	原則として勤務先所属管内に居住することを義務付けられている警察官の居住場所を確保するため、職員住宅を整備するための経費	41,119	41,119	施設構造等について見直しを行い継続する	(素案どおり)			原則として、管内居住を義務づけられている警察官の居住場所を確保するため、施設構造等の見直しを行ったうえで、継続とする
18	情報管理課	警察行政推進費 (IT関連施策推進経費)	97,914	81,335	多機能モバイル端末を開発して、GPSアンテナ装置とともに地域警察官に携帯させ、新たな通信システムとして運用するための、システム開発経費、機器使用料等に要する経費	17,064	7,218	削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)			携帯照会端末のシステム開発の終了等による削減・見直しを行ったうえで、継続とする
19	情報管理課	警察行政推進費 (情報高度化システム構築経費)	119,890	119,890	警察情報高度化システム構築のための機器借上料、回線専用料等に要する経費	2,643	2,643	削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)			犯罪捜査を支援するためのシステム機器の借上料や消耗品などの見直しを行ったうえで、継続とする
20	生活安全企画課	生活安全対策費 (自主防犯活動支援事業経費)	12,216	12,216	安全安心なまちづくり全国展開プラン(平成17年犯罪対策閣僚会議)に基づき、安全・安心まちづくりモデル地区の指定、不審者情報メール配信等を行うことにより、地域住民による自主防犯活動の拡大、定着を支援する経費	2,911	2,911	削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)			消耗品等について見直しを行ったうえで、継続とする
21	地域課	生活安全対策費 (交番勤務員不在時対策費)	274,139	274,139	交番勤務員の不在時に交番を訪れた地域住民等の急訴や諸願届等へ対応するために、交番相談員を配置するための経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)			交番勤務員の不在時に訪れた地域住民等の急訴や届出等に迅速かつ的確に対応するために配置している交番相談員に要する経費であるため、現行のとおり継続とする
22	少年課	生活安全対策費 (学校等における子どもの安全対策等支援事業経費)	115,332	115,332	子ども安全安心加速化プラン(平成18年犯罪対策閣僚会議)に基づき、学校等における子どもの安全対策等を支援するために、警察スクールサポーターを配置するとともに、専用車両を整備し警戒活動を強化するための経費	51,837	51,837	専用車両の購入費を削減し、継続する	(素案どおり)			警察スクールサポーターの専用車両の整備終了による削減・見直しを行ったうえで、継続とする
23	組織犯罪対策第一課	刑事警察強化費 (刑事警察強化経費)	21,273	21,273	組織犯罪の取締強化、窃盗犯捜査強化等、刑事警察の強化を図るための旅費、捜査用消耗品費	4,254	4,254	削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)			消耗品等について見直しを行ったうえで、継続とする
24	交通企画課	交通安全対策費 (交通事故分析等経費)	13,292		交通事故分析業務に関する経費	3,586		削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)			消耗品等について見直しを行ったうえで、継続とする

NO	担当課	事業名	H20当初予算額		事業概要	素案(8月27日公表)		最終方針			
				うち 一般財源		H21~24削減効果額	見直し内容	H21~24削減効果額	戻し額		最終見直し内容
									うち 一般財源	うち 一般財源	
25	交通企画課	交通安全対策費(高齢者交通安全教育推進経費)	31,831	31,831	道路交通法に基づき、高齢者への交通安全教育を実施するため、高齢者専門の交通指導員(シルバー・セーフティ・サポーター)を配置し、高齢者宅を訪問するなどして、交通安全教育の充実・強化を図るための経費	20,831	20,831	交通指導員による事業実施を廃止し、ボランティア等で実施する	(素案どおり)	交通指導員による高齢者宅への個別訪問委託事業を廃止し、新たに、ボランティア(民生委員児童委員)との協働により、高齢者宅への個別訪問による交通安全啓発活動を実施・継続することとする	
26	交通規制課	全国都市緑化フェア関連交通安全施設整備事業	137,585	11,314	緑化フェア会場周辺の信号機の改良等、交通安全施設の重点的整備を行うための経費	137,585	11,314	事業終期の平成20年度まで実施した上で終了する	(素案どおり)	事業終期の平成20年度まで実施した上で終了とする	
27	交通規制課	交通安全対策費(日本道路交通情報センター等経費)	14,818		道路利用者の安全と利便を図るために行う、道路交通に関する情報の収集、提供業務等の委託に要する経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)	道路利用者の安全と利便を図るため、道路交通に関する情報の収集、提供業務委託が必要不可欠であることから、現行のとおり継続とする	
28	交通規制課	交通安全対策費(パーキングチケット等経費)	34,940		パーキングチケットの維持管理に係る経費	16		削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)	消耗品等について見直しを行ったうえで、継続とする	
29	交通規制課	交通安全対策費(交通事故多発路線整備費)	49,946		夜間及び雨天における交通事故防止対策として、視認性の高い自発光式道路標識や反射性の優れた高輝度道路標示の整備にかかる経費			現行のとおり継続する	(素案どおり)	交通事故多発路線の夜間及び雨天における交通事故防止対策として、視認性の高い自発光式道路標識や反射性の優れた高輝度道路標示の整備が必要不可欠であることから、現行のとおり継続とする	
30	交通規制課	特定交通安全施設費	517,080	22,073	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に基づき、道路交通の安全と円滑化を図るため、交通安全施設(国庫補助対象分:交通管制システム、交通信号機改良、あんしん歩行エリア)の整備に要する経費	139,952	40,817	現行のとおり計画的な整備を継続する	(素案どおり)	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に基づき、現行のとおり計画的な整備を継続することとする	
31	交通規制課	単県交通安全施設費	965,295	234,293	道路交通の安全と円滑化を図るため、交通安全施設(県単独事業分:信号機、道路標識・標示)の整備に要する経費	195,570	53,570	整備箇所の緊急性を精査し継続する	(素案どおり)	整備箇所の緊急性を精査し継続とする	
32	運転免許課	交通安全対策費(出張訪問型交通安全体験教育推進経費)	16,800	16,800	道路交通法に基づき、地域住民への交通安全教育を実施するため、交通安全体験教育機器を搭載した交通安全体験車を地域に派遣し、参加・体験型の交通安全教育を実施するための経費	7,855	7,855	削減可能な項目について精査し継続する	(素案どおり)	交通安全体験車について再リリースするなど、見直しを行ったうえで、継続とする	

NO	担当課	事業名	H20当初予算額		事業概要	素案(8月27日公表)		最終方針						
			うち 一般財源	うち 一般財源		H21~24削減効果額	見直し内容	H21~24削減効果額		戻し額		最終見直し内容		
								うち 一般財源	うち 一般財源	うち 一般財源	うち 一般財源			
		警察本部計	4,455,790	2,044,379		383,499	188,657							